

浜岡原発問題・教育行政のあり方について



清水 澄夫

問 浜岡原発3号機の使用済み制御棒13本にひび割れがあった。その内の2本はハフニウム欠損だ。中部電力は使用中の制御棒も検査をすべきで、市長は市民の安全を考えて強く要請すべきだ。金沢地裁は北電の志賀原発2号機の耐震設計に問題がある事を理由に、運転を停める事を命じた。浜岡原発も震源域の真上にあり住民の不安が強い。御前崎市独自の公開討論会を開催する考えは

答 運転中の3号機は、前回の定期検査および動作確認試験の結果に異状がないことを確認している。中性子照射量が一定量を超える制御棒については、全挿入状態としていたとの報告を受けている。現時点で運転停止を要請する必要はない。地

震については、耐震裕度向上工事を進め、耐震安全性は確保されている。御前崎市独自の公開討論会を開催する考えはありません。

問 教育基本法改定案は、「国を愛する態度」など20の徳目を教育の目標に入れ、子供や国民に義務付けている。「日の丸・君が代」を法制化した時、政府は学校などで強制はしないと答弁をしていた。しかし、東京都では入学式や卒業式で「君が代」斉唱で起立しない教職員を毎年のように処分している。これは憲法19条の思想信条及び良心の自由に反しないか。又、教育基本法が改定されれば、東京都のような無法が懸念されるが、御前崎市ではそうした事はないと断言できるか。国連は日本の教育に対し、勧告

を行っている。繰り返し批判しているのが競争教育だ。改定案は、子供を追い立て「出来る子」「出来ない子」のふり分けを目指している。子供が等しく学習する教育をすべきでは

答 判決事例で、儀式的行事において、児童の国歌斉唱拒否の言動と共に、着席を促す行為について、当該職員に対し、戒告処分したことは懲戒権の乱用に当たらない、とある。思想・良心の自由を侵すものではない。御前崎市の教育は、教育基本法第3条「教育の機会均等」にのっとり、児童生徒に等しく教育を行っている。本市では、学習の定着に困難な児童のために、各校に「学習指導支援員」「言語聴覚士」「心の相談員」など23名配置しています。

合併による消防本部体制について 現場への時間短縮体制づくりに努力を!



大澤 満

問 消防庁の調べでは、昨年4月現在において、「小規模消防本部」と呼ぶ管轄人口10万人未満のところは63%を占めている。また、5万人未満は34%で1万人未満は2%存在する。しかし、現在の本部体制は標準規模には達していない、ぎりぎりの中で活動を強いられようように思えますし、一旦有事の際の対応を考えたいとき不安はぬぐえません。

私どもの消防管轄内は、発電所施設、港湾、第二東名、静岡空港に加えて、国民保護法の施行など厳しい現状化にあります。

消防庁では、全国の市や町が合併する中で、より大きく広域的な消防署の合併を望み、その規模が1消防署本部の管轄規模人口を30万人と想定し、職員350人、3消



答 現有の消防力は、基準を下回っています。施設や人員の適正配置による部隊充実、二次災害に備えた補完体制など、長期計画を立てるべきです。基準の10万人から30万人規模への移行は、国として大規模災害など二次、三次、配備を図るための目標値です。消防の広域合併は、周辺市と十分検討してまいります。

問 防災と防犯は一体と

思います。最近交番体制が減退する中で、市民は心配しています。市長会議等で市民の声を反映してもらいたい

答 確かに減員しています。御前崎交番は4人が3人に、浜岡交番は7人が6人に減員となっていますので県に話をしています。